

# 実施計画（H17～H19）策定の概要

## 1 実施計画の対象

### (1) 投資的事業

\*市、一部事務組合が実施する主要事業

〔 経常的な事業及び維持管理的経費であっても、毎年、多額の経費を要する事業は、  
実施計画に計上する。 〕

\*その他の事業主体が市域内で実施する主要事業

(県事業負担金、民間事業者への補助金)

### (2) ソフト事業

\*政策的に実施する主要なソフト事業

- (例)
- ・青少年健全育成に関する事業
  - ・各種計画策定事業
  - ・環境及びごみ減量化等に関する事業
  - ・子どもと食に関する事業
  - ・観光イベント事業
  - ・商業、企業誘致等に関する事業
  - ・行財政改革等に関する事業

## 2 策定にあたっての考え方

- (1) 厳しい財政状況及び将来にわたる財源見通しが不確実な状況であることを認識したうえで、検討し策定。
- (2) 投資的経費に対する財源の確保が厳しい見通しである状況から、政策的重要度や安心安全の観点から、緊急性、費用対効果等を十分考慮し、市民に密着した重点的施策を優先。
- (3) 新市建設計画に掲げられた事業については、厳しい財政状況の中ではあるが、合併に伴う有利な財源を有効活用するとともに、将来の財政負担をも考慮しながら、計画的に実施する。

## 3 計画事業の位置付け

### (1) 新市建設計画のリーディングプロジェクト

#### 【都市のグレードアップ】

- |                |                                     |
|----------------|-------------------------------------|
| ○中心市街地活性化事業    | H17より実施・計上                          |
| ○新たな交流拠点施設整備事業 | (検討中であり未計上)                         |
| ○徳山下松港港湾整備事業   | 継続実施中・計上                            |
| ○行政機構機能アップ促進事業 | (新庁舎についてはこれから検討・未計上)<br>(総合庁舎は建設完了) |

## 【住民福祉の向上】

- 学び・交流プラザ整備事業 (後期に位置付け・未計上)  
\*老朽化した時点で検討
- 資源循環型社会形成事業 リサイクルプラザ (H17～H19) 計上  
その他ごみ減量化等に関するソフト事業を計上
- 快適な水道基盤整備事業 (熊毛地区上水道整備は未計上・方針決定後に計上)  
簡易水道 (熊毛・鹿野) 老朽管の更新は計上  
公共下水道は継続事業として計上
- 情報通信基盤整備事業 CATVを H17 (大津島)、H18・19 (その他の未整備地域) で実施・計上
- 子育てサポート事業 子育て支援センター (H19・1か所) を計上  
(その他さまざまなソフト事業は実施計画対象外)
- 高齢者いきいき事業 (経常的なソフト事業であり、実施計画対象外)
- 文化・芸術活動支援事業 芸能文化祭 (H19) 計上
- 国際交流事業 姉妹都市との交流事業を計上
- ファンタジアファーム整備事業 (未計上)

## 【一体性の確保】

- 幹線道路網整備事業 道路・街路の県事業負担金を計上  
(周南道路は未確定)
- 公共交通機関の拡充整備 超低床バス導入を計上  
(その他、バス路線維持・離島航路補助等は経常的なソフト事業であり、実施計画対象外)  
(コミュニティバス等も検討中であり未計上)
- 市民参加型イベントの創造事業 各種観光イベントを計上
- 地域コミュニティ形成事業 自治会集会所助成を計上  
(その他コミュニティセンター等のハード事業は未計上・後期位置付け)
- 合併記念公園化整備事業 H18に4地区で実施予定で計上  
基本的には継続実施中の公園で、なるべく単独経費をかけずに実施する方針で実施。(市の木・花、市民憲章等)。鹿野のみ計画中の公園がないため天神山山頂を整備。
- コアプラザ熊毛整備事業 (方針決定後に計上する〈H19基本構想〉。従って、実施計画では実施の方向性は示すものの金額については未計上。既存の東庁舎の空き室を活用して整備する方針。それで不足すれば、増築検討。H17～18で関連部署で検討。)

○コアプラザ鹿野整備事業 (これから検討する段階にあり、場所・必要施設等について、  
関連部署で検討。方針が決まれば、H19 基本構想)

○行政サービスシステム構築事業

電子自治体システムについて、基幹システム再構築事業を計上。

(戸籍電算化については未計上・後期。また、電子申請、公共施設予約システムについては、庁内で検討がすすめられているが今回は未計上。)

## (2) リーディング以外の主要投資的事業

○学校給食センター

H20 建設から逆算すると、H18 基本設計・H19 実施設計となる。場所等がこれから検討する段階にあり、実施の予定で実施計画に計上するが、金額については未定としている。

○小中学校の屋体・校舎建設

教育委員会の計画では、毎年2校で予定しており、実施計画上也それにより計上。

H18：鹿野小屋体・太華中校舎

H19：岐山小屋体・太華中屋体

H20：住吉中屋体・菊川中屋体

H21：遠石小屋体・和田中校舎屋体

○佐藤家長屋門移転復元

まだ移転場所の方針が決まっていないため、未計上。(確定後、計上する。)

○体育施設

経常的な改修費を800万円ずつ毎年計上。国体関連等で野球場の改修があるかもしれないが、未定であり未計上。熊毛総合スポーツセンターは予定なし。

○市道

・地方特定道路については路線名を出して計上。

栗屋線、佐保田平線、野村1丁目7号線、呼坂仏坂線、勝間中村線

(市赤迫線は、主管課よりH20に調査費を上げてきたが、未計上)

・街路事業については、継続中のみ計上し、新規はすべて未計上。(前期は無理)

北部5号線、北部9号線、大神線

(北部1号・2号・3号・7号、川崎平野線、中開作線 → 未計上)

・合併特例債事業については、H17年度から予算計上していることから、一応、特例債に該当するという見込みで、H18年度以降も引き続き計上。主管課の要求は、年々拡大する計画であったが、H18以降は150,000千円で継続させている。ただし、財政状況等により、予算編成においても見直しが必要であると考えられる。(名称は、市内全域の路線をまとめて「主要生活道路整備事業(合併特例債事業)」として記載。)



## ○都市公園

周南緑地（憩いの里・庭球場）、永源山公園、高水近隣公園については継続中であり、予算を絞って計上しているが、その他の公園整備については、これから、公園整備の計画を策定して実施していくとのことでもあり、実施計画には未計上。

## ○土地区画整理

市内3地区について、主管課から要求があったが、大幅増の要求であったため、再度見直しをかけてもらい、前年並みに組みなおすよう指示し、そして再提出された金額で計上。  
（それでも、一般財源では増）

## ○戸田駅前整備

H17～19で計上。（H18・19に各30,000千円ずつ計上）

## ○高水駅前整備

まち交の方針が決まっておらず、計画が立てられないので未計上。熊毛地区の公園・コアプラザ等との調整を行う必要あり。

## ○福川駅前周辺整備

未計上。実施しても後期の位置付け。

## ○リサイクルプラザ整備（再掲）

H17～H19で計上。

H18：用地購入・建設 1,555,200千円

H19：建設 3,628,800千円

## ○和田地区の在宅介護支援センター

新南陽で毎年延長されてきたものであるが、主管課では当分困難であるとの見込み。一応、前期のH20（実施計画には出てこない）に位置付けている。

## ○福川地区の老人デイサービスセンター

主管課においても民間業者に任せるべきであると考えており、前期では予定なし。

## ○特別養護老人ホームの移転

市営住宅の建替計画との関連で前期は無理・後期となる。

## ○一部事務組合（岐山の里・周南荘）

場所が未定であり、実施しても前期の後半。下松市との調整もあり未計上。

## ○子育て支援センター

H19に1か所予定計上。

## ○消防車両等

- ・財源との兼ね合いにより、H17ベースで実施。
- ・梯子車のオーバーホールについては、30,000千円を超えるものですべて一般財源なので、一応未計上としている。（要求はH18とH19）

## ○消防施設

- ・西部出張所については、前期後半での要求があったが、方針が決まってないので未計上。  
ただし、高規格救急車の導入に伴う消毒室の改造費のみを一応計上。

- ・北部出張所（須々万）についても未計上。（公共施設の見直し）
- 福川漁港関連道（長田～津木）
  - H17年度予算に概算設計費を計上。H18年度に水産庁との調整を行い、H19年度より実施。
- 大島あさり養殖場の駐車場整備
  - 方針が決定してないので未計上。
- 勤労福祉センター大規模改修
  - 施設の今後の方針が決まってないので未計上。（公共施設の見直し）
- 農業集落排水事業
  - ・八代地区の継続事業のみ計上。
  - ・新規地区は未計上。
- 水産物市場の統合
  - 方針が決まってないので未計上。場所等も決定されればその時点で計上。一応、「\*\*\*」として、H19に調査設計を予定している。

### （3）実施計画に計上しているソフト事業

- ・青少年育成協働ネットワーク推進事業
- ・青少年育成プラン策定（H17）
- ・子ども総合相談センター事業
- ・子どもの食と元気づくり事業（学校教育課）
- ・国民文化祭引受（H17～18）
- ・岩崎家民俗文化財調査（H17）
- ・姉妹都市青少年交流事業
- ・姉妹都市記念事業（H18～19）
- ・緑の基本計画（H19）
- ・住宅マスタープラン（H17）
- ・住居表示（H17）
- ・都市計画マスタープラン（H18～19）
- ・市域図、都市計画図作成（H17）
- ・都市計画基礎調査（H19）
- ・街路交通調査（H18～20）
- ・地域環境総合計画策定（H17）
- ・資源物団体回収事業
- ・指定ごみ袋統一事業
- ・環境配慮型への普及啓発事業
- ・地域省エネルギー推進事業
- ・ISO14001認証取得事業（H18～21）
- ・ホームページ作成事業（H17～18）

- ・基幹システム再構築事業（H17～18）
- ・建築確認申請の電子化（H17）
- ・地域福祉計画策定（H17）
- ・子どもの食と元気づくり事業（健康増進課）
- ・周南地域産業観光事業（H17～19）
- ・中山間地域等直接支払交付金事業
- ・農村振興基本計画策定（H17）
- ・「心といのちの食農」推進事業
- ・売れる米づくり推進（H17）
- ・農業体験交流（H17～20）
- ・森林整備地域活動支援事業
- ・増養稚稚魚等放流事業
- ・TMO活動推進事業
- ・コミュニティ施設活用商店街活性化事業
- ・事業所等設置奨励事業
- ・中心市街地事業所誘致事業
- ・観光イベント事業
- ・動物園春の夜桜開園事業
- ・動物園魅力拡大「ズー夢アップ21」実施事業
- ・永源山公園イベント事業
- ・市民憲章等制定事業
- ・ひと輝きプロジェクト事業
- ・市民参画条例制定事業
- ・CAA事業
- ・ISO9001推進事業
- ・市政アドバイザー活用事業
- ・行政評価推進事業
- ・さかなまつり開催事業



#### 4 前期基本計画における重点項目(優先度の高い施策)

◎：重点項目      リー：リーディングプロジェクト      ○付数字：基本計画の施策名  
 ・の事業：実施計画掲載事業

1 心豊かに暮らせるまちづくり			
◎	1 地域連携により青少年の健全育成		①青少年健全育成に関するネットワークの整備 ・青少年育成協働ネットワーク推進事業 ②家庭・学校・地域における取り組みの充実 ・青少年育成プラン作成 ・子ども総合相談センター事業 ③青少年の社会参加機会の充実 ④青少年を取り巻く社会環境の改善
	2 幼児教育		①施設・設備及び教育内容の充実 ②支援体制の整備
◎	3 義務教育		①教育内容の充実 ②地域連携の強化と学校運営の充実 ③教育環境の整備 ・各小中学校の校舎・屋体の改築等 ・空調設備整備事業 ・学校給食センター建設 ほか
	4 高等学校教育		①教育ニーズの多様化への対応 ②保護者等の負担軽減
	5 高等教育機関 (大学教育等)		①高等教育を支える地域連携の推進 ②高等教育機関の活用によるまちの活性化
	6 生涯学習	リー	①市民主導・地域主導の生涯学習支援 ②情報の周知等 ③図書館機能の充実 (リーディングの「学び交流プラザ」は後期)
	7 文化・芸術	リー	①文化・芸術活動の振興 ②文化財の保護と活用
	8 スポーツ・レクリエーション		①スポーツ・レクリエーション活動の振興 ②施設の整備・充実 ・庭球場の増設
	9 国際交流	リー	①多様な交流活動の推進 ②外国人にやさしい環境づくり ③国際社会への貢献 ・姉妹都市との交流事業

2 快適に暮らせるまちづくり			
◎	10 道路	リー	①広域ネットワークの充実 ②市内ネットワークの拡充 ・街路事業（継続事業） ・地方特定による道路整備 ③安心・安全・快適な道路環境づくり ④公共空間としての生活道路整備 ・合併特例債を活用して生活道路整備 ⑤新しい道路をつくるための基準づくり
	11 港湾	リー	①港湾の整備 ・港湾県事業負担金 ・N7号埋立県事業負担金 ②憩いの場としての港湾づくり（ポートネットワークス 21 計画の推進）
	12 公共交通	リー	①公共交通機関の充実 ②生活交通の維持・確保
	13 公園・都市緑化	リー	①公園の整備 ・周南緑地（憩いの里・庭球場）整備 ・永源山公園整備 ・高水近隣公園整備 ・合併記念公園化事業（4地区） ほか ②緑化の推進
	14 まちの景観		①地域特性に応じた景観の形成 ②美しい景観の形成 ③市民の参画による景観の形成
	15 住宅・住環境		①住宅マスタープランの策定 ②市営住宅の整備 ③良好な宅地・住宅の供給
	16 市街地の整備		①都市計画の推進 ・都市計画マスタープラン策定 ・戸田駅前活性化事業 ②土地区画整理事業の推進 ・土地区画整理事業
	17 水道事業	リー	①上水道事業の統合 ②未普及地域への整備拡大 ③施設の維持・補修



			④水質の維持・管理の強化
	18 下水道		①汚水処理施設の整備推進 ②雨水対策の充実 ③効率的な管理の実現
	19 河川・水路		①河川・水路の整備 ②市民とともに育む水辺空間
◎	20 循環型社会	リー	①「環境と経済の好循環のまちづくり」の推進 ・地域環境総合計画策定 ②ごみの発生抑制・再利用・再生利用の推進 ・リサイクルプラザの建設 ③効率的な廃棄物処理システムの確立 ・し尿処理場建替事業 ・指定ごみ袋の統一 ④環境教育の推進 ・環境配慮型への普及啓発事業（生ゴミ堆肥化モニター、市民交流イベント、出前講座等） ⑤環境自治体のシステムづくり ・地域省エネルギー推進事業 ・ISO14001認証取得事業
	21 自然環境		①自然の保全と活用施策の充実 ②自然と市民とのかかわりの創出
◎	22 地域情報化	リー	①情報通信基盤の整備 ・CATVの全市域への拡大 ②電子自治体の推進 ・庁内の基幹システム再構築 ・ホームページの作成 ③IT活用能力の向上
3 安心して暮らせるまちづくり			
	23 地域福祉（社会福祉）		①福祉サービスの充実・開発 ②福祉サービスの適切な利用促進 ③地域福祉活動への住民参加の促進 ④ユニバーサルデザインのまちづくりの推進
	24 高齢者福祉	リー	①介護予防の推進 ②生涯現役社会づくりの推進 ③高齢者の生活環境の整備 ④介護保険制度の円滑な運営

	25 障害者福祉		①福祉サービス基盤の整備と充実 ②地域での支え合いの推進 ③就労の促進と拠点の整備 ④余暇活動・芸術活動の促進
◎	26 児童福祉	リー	①保育施設の整備・適正化 ・保育所整備事業 ②保育の充実 (2子目以降の保育料無料化) ③児童育成環境の整備 ・子育て支援センターの整備 ・児童館の改修 ほか ④保育所・幼稚園の連携強化
	27 母子(父子)福祉		①経済的自立の支援 ②精神的自立の支援
	28 社会保障制度		①国民健康保険 ②国民年金 ③低所得者福祉
	29 コミュニティ	リー	①コミュニティ意識の高揚 ②コミュニティ組織の活性化 ③活動の場の充実
	30 健康づくり		①健康づくり活動の推進 ②保健指導等の充実
	31 医療		①地域医療体制の充実 ②救急医療体制の充実 ③市民病院・診療所経営の健全化
	32 防犯		①防犯施設の整備・充実 ②関係団体との連携 ③防犯教育の充実
	33 交通安全		①ひととくるまが共生する環境づくり ②交通安全意識の高揚
◎	34 防災		①災害を防ぐまちづくり ・小中学校等の耐震化 ②災害時に強いまちづくり ・防災行政無線の整備 ・防災資機材の整備 ③地域防災活動の充実



	35 消防		①消防力の強化 ②予防体制の強化
	36 救急・救助		①救急体制の充実 ②救助体制の充実
	37 市民相談		①相談体制の充実 ②消費者問題に関する啓発活動の充実
4 生き生きと活躍できるまちづくり			
◎	38 中心市街地の活性化	リー	①徳山駅周辺整備事業の推進 ②魅力ある中心市街地の再生
	39 工業・中小企業		①特区等を活用した産業の振興 ②中小企業の振興
	40 農業		①多様な担い手づくり ②農業生産基盤の整備 ③農畜産物の振興 ④農村の活性化
	41 林業		①担い手の確保 ②林業生産基盤の整備 ③森林の適正管理 ④森林資源の有効活用
	42 水産業		①漁業経営の安定化推進 ②計画的な漁港整備の推進 ③水産資源を生かした交流の促進
	43 市場		①施設の適正な管理運営 ②水産物市場の整備
	44 商業		①商店街活性化の促進 ②活力ある商業の振興
◎	45 新産業創出・企業誘致		①新産業の育成及び起業家支援 ②企業誘致の推進 ・事業所等設置奨励事業 ほか
	46 勤労者		①関係機関との連携による就業支援 ②勤労者福祉の充実
	47 観光		①観光資源の発掘及び活用 ②体験型観光の振興
5 とともに活躍できるまちづくり			
◎	48 市民と行政のパートナーシップの構築	リー	①情報の共有化の推進 ②市民参画の推進



			③まちづくりに主体的に取り組む市民の活動の支援 ・ひと輝きプロジェクト事業 ④協働のための環境整備
	49 人権		①人権教育の推進 ②人権啓発の推進 ③関係機関との連携
	50 男女共同参画		①推進体制の充実 ②男女共同参画意識の醸成 ③能力発揮と就業のための条件整備 ④男女間における暴力等の根絶
○行財政課題への対応（計画推進のために）			
◎	1 行財政改革	リー	①行財政改革の推進 ・コアプラザ整備事業 ・ISO9001推進事業 ・市政アドバイザー活用事業 ・行政評価推進事業 ②具体的方策 A コスト意識や経営感覚を取り入れた行政運営の確立 B 意欲あふれる職場の醸成 C 便利でわかりやすいサービスの提供 D 市民と協働による行政運営の推進
	2 情報公開の推進		
	3 中核都市づくりの推進		
	4 新市建設計画の推進		